

だ有意義であつた。

▲勞資懇談會

健實なる労働組合主義を資本家側にも理解、徹底させる方策として九州地方協議會が積極的に参加し、支持し來つた福岡に於ける勞資懇談會も、昨年四月三日、前協同會常務理事吉田茂氏、前福岡縣知事小栗一雄氏の熱誠な斡旋、努力に依つて全國に廻り福岡縣教育會館に開催されて以來、既に回を重ねること四回、回を追ふ毎に會議の規模は擴大され、その意義は益々深まつて行き、昨年第一回懇談會開催當初の全國的資本家側の危惧と杞憂は全く消失し却つて福岡縣下の一流事業主、資本家側の参加希望者續出して會場へ收容困難を訴ふるに至つた。

この福岡の勞資懇談會の賞讃的成功が契機となつて、關西、關東にこの種の懇談會が引き続き開催され、勞資懇談會は全國的に普及し、遂に昨年末は日本労働組合會議の主催で東京會館に於て陸軍次官、海軍次官、商工次官を始め政府要路の關係大官、政友會、民政黨、國民同盟の幹事長並に社會大衆黨書記長、各大學教授、學者専門家、一流資本家の代表、労働組合代表者百数十名の朝野の權威者が参加した勞資懇談會が開催され、本年六月には日本工業俱樂部主事勝桂之助氏、日本商工會議所書記長渡邊鐵造氏の招待で同様の勞資懇談會が東京丸の内會館で開催され、全國的にこの勞資懇談會を通じて日本國家産業を健全に再建、維持、發展させ、困難、複雑、多岐な労働關係を融和、解決する方針が期待されるに至り、内務省社會局に於ても積極的にこの種の懇談會を指導、統轄し、國策として日本の國家産業と労働を統制、規格する方針となる規程を搜き引すことを期待して、そのための經費を明年度豫算に計上して發表してゐる。

かくの如きは健實なる労働組合主義が社會的信頼を増大して國家的見地に於ける信任を獲得した實証で、健實なる労働組合の方針が今や國策として採用されようとするに至つたことは日本の全労働階級にとつて限りなき慶びとするところである。

▲第一漁業並に奥田トロール紛議と共同漁業トロールの爭議應援

下關港を本據とする第一漁業並に奥田トロールは經營困難の負債のため一昨年末より約一ヶ年以上船員の給料、食費を不拂にして乗組員を窮乏のどん底に苦呻させてゐたが日本海員組合門司支部は海員協會若松出張所と共同し、九州地方協議會土田

日本労働組合會議に關する報告

日本労働組合會議第三回年度大會決議

日時 昭和九年十月二日 會場 於東京市芝 日本労働會館

- 第一號議案 産業及労働の統制に關する件
- 第二號議案 労働立法即時制定實施に關する件
- 第三號議案 賃銀値上による大衆購買力増進に關する件
- 第四號議案 臨時雇傭制度廢止要求の件
- 第五號議案 軍需品工場統制に關する件
- 第六號議案 日本製鐵株式會社經營に關する件
- 第七號議案 官業に於ける共濟組合法人化促進に關する件
- 第八號議案 全・産・聯團體保險反對に關する件

- (評議員會提出)
- (評議員會提出)
- (評議員會提出)
- (評議員會提出)
- (評議員會提出)
- (全國労働組合同盟提出)
- (日本製鐵従業員組合提出)
- (日本製鐵従業員組合提出)
- (評議員會提出)